

## 応募総数130点の「第2回夢のお菓子イラストコンテスト」最優秀賞 『ねこまかろん』を再現！ 授賞式でお菓子をプレゼントしました。

明治25年創業、大阪を中心に和洋菓子店「むか新」を20店舗展開する株式会社向新（住所：泉佐野市羽倉崎1-5-10、代表取締役社長：向井新将）は、「お菓子で子どもたちの想像力を育みたい」「お菓子で子どもたちの夢のお手伝いをしたい」との想いから大阪府・和歌山県在住の小学生を対象とした「第2回 夢のお菓子イラストコンテスト」を開催。応募総数130点の中から選ばれた最優秀賞『ねこまかろん』のイラストをお菓子で再現し、2023年10月6日(金)にむか新河内長野店にて受賞者 伏尾 麻緒莉（ふしお まおり）さん（7歳）にプレゼントした。

### ■ 「第2回 夢のお菓子イラストコンテスト」最優秀賞は『ねこまかろん』



最優秀賞『ねこまかろん』のイラストをお菓子で再現

最優秀賞 伏尾 麻緒莉さん

「第2回 夢のお菓子イラストコンテスト」で、伏尾 麻緒莉さんの『ねこまかろん』が最優秀賞を受賞。

『ねこまかろん』は、様々な色と味のねこ型マカロンで、クリームの中にはねこの鈴型グミが隠れているかわいらしいお菓子。「おいしいねと言いながら家族と食べたい」という伏尾さんの想いが詰まった作品です。

当日は、ご家族の方以外にお友達4人も一緒に来店。再現したお菓子を見ると「わあ〜」「かわいい〜」。と歓声があがりました。「大人になったらケーキ屋さんになりたい」という麻緒莉さんは、再現したお菓子について「すごく似ていて、かわいいから食べるのがもったいない」と感想を聞かせてくれました。マカロンはお友達と分けることを決めていて、授賞式の後はその場でマカロンを取り分け、さながらマカロン即売会のようにお友達も大いに盛り上がりました。お子様達の喜ぶ顔を見て、これからも子どもたちの夢のお手伝いをしていきたいなと強く思いました。

当社では『ねこまかろん』の試作から完成までの様子をむか新HP内のむか新マガジン、InstagramなどのSNSにてお伝えして参りました。その中でお客様からも商品化のご要望のお声を頂戴しました。現在、当社では商品化に向けて取り組んでおります。販売についての詳細は今後、むか新HPにてお知らせいたします。



むか新河内長野店で授賞式を行った

### ■ むか新マガジン

[https://info.mukashin.com/magazine/yumenookashi\\_02/](https://info.mukashin.com/magazine/yumenookashi_02/)

「第2回 夢のお菓子イラストコンテスト」の応募作品や、最優秀賞作品の試作～完成、授賞式の様子をご覧くださいませ。

コンテスト/地域貢献/大阪

■「お菓子で子どもの想像力を育みたい」。地元小学生対象のイラストコンテスト

「夢のお菓子イラストコンテスト」は、地元 大阪・和歌山の小学生を対象に「こんなお菓子があったらいいな」と思う作品を募集し、最優秀賞のイラストのお菓子を職人が再現してプレゼントする、お子さまの夢をお手伝いするコンテストです。

今年で2回目の開催となり、3/3(金)～5/5(金・祝)の応募期間に130点の作品が寄せられました。むか新の菓子職人やスタッフで一次審査で10点を選定し、その後、お客様とむか新スタッフによる店頭投票によって、最優秀賞(1名)と優秀賞(5名)、奨励賞(4名)を決定しました。

■むか新の地域貢献事業

当社では「夢のお菓子イラストコンテスト」の他にも、地域の子ども達の豊かな表現力を育む活動である「あのね文庫詩コンクール」を2012年から毎年開催し、のべ3万人以上の小学生に参加していただいています。今年も2023年10月17日(火)～11月17日(金)まで「第12回あのね文庫詩コンクール」の作品募集を行っております。

また、地域の防犯活動の一貫として「ひったくり防止カバー」を作成し、自転車やバイクでご来店いただいたお客様にお渡しし、安全・安心な街づくりへ向けた活動に取り組んでいます。これからも地域の皆様のお役にたてるよう地域社会への貢献活動に取り組んでまいります。



第11回あのね文庫詩コンクール授賞式

■「むか新」について

当社が営む「むか新」は大阪府南部・泉州の歴史と郷土と共に歩み、現在、大阪府と和歌山県に20店舗展開しており、昨年創業130周年を迎えました。

明治25年に「むらしぐれ本舗」ののれんを掲げ、佐野町(現・大阪府泉佐野市)で創業しました。「むらしぐれ」とは泉州地方に伝わる郷土菓子で、現在も販売し続けるロングセラー商品です。江戸時代中期、岸和田城主・岡部美濃守長住公が献上された淡白な蒸し菓子をたいそう気に入り、時雨(しぐれ)と銘を与えたことから、郷土の銘菓は生まれたといわれています。南海電鉄が佐野まで開通した明治30年代には、地元の銘菓として駅でも販売されてきました。

関西国際空港の開港を記念して発売した「元祖大阪みたらしだんご」、特製のこがしバターをふんだんに使った焼き菓子「こがしバターケーキ」、羊羹や浮島の「棹もの」を小型化し、断面も楽しめる「匠の小函」など皆様のお茶の間で愛される菓子づくりを続けております。

今年2月には「和泉の国本館」を「MUKASHIN plus」としてリニューアルオープン。従来のお菓子はもちろん、MUKASHIN plus限定のお菓子や様々なセレクト商品を取り揃え、お食事もお楽しみいただけるカフェ、ドーナツなどをつくりたてでお届けするスイーツラボなど新しい魅力をたっぷりプラスして皆様にお喜びいただけるお店をつくってまいります。

■会社概要

社名：株式会社 向新  
代表取締役社長：向井 新将  
創業：明治25年(1892年)  
事業内容：和洋菓子の製造・販売・カフェ  
設立：昭和28年(1953年)  
本社住所：大阪府泉佐野市羽倉崎1-5-10  
店舗：大阪府南部、和歌山県に20店舗  
定休日：水曜日  
ウェブサイト：<https://www.mukashin.com/>



MUKASHIN plus(むか新プラス)

貴社媒体での掲載のご検討をお願い申し上げます。ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ね下さいませ。

【お問い合わせ先】 株式会社向新(むかしん) 担当：企画・通販室 向井 優一郎  
電話：072-462-0706 E-mail: y.mukai@mukashin.com 定休日：水曜日